



この機会に学ぼう！パワーポイントを録音・動画化する方法

「大変なんじゃないの？」とお思いの先生方、朗報です！
意外と気軽にできるので、パワーポイントの使い方やその録画に、チャレンジしてみませんか？

わからないときは、遠慮なくお声がけください！

1 授業を構成する。

- (1) ワークシートを作成する、ノート計画を立てる等、授業の流れを考える。
- (2) ここである程度、「子どもたちに授業をするつもりで」構成を考えておく必要があります。
- (3) 7分程度で収まる内容にする。

2 パワーポイントを作成する。

- (1) 立案した授業構成をもとに、パワーポイントを作成する。
- (2) 7分で収めるとなると、スライドの枚数は12枚程度が限度です。
- (3) パワーポイントの利点は、文字を強調したり（アニメーション）、画像を挿入してわかりやすく説明したりできることです！

3 パワーポイントを録音する。

- (1) パワーポイントの画面で、「スライドショー」をクリック⇒「スライドショーの記録」の▼をクリックする。※下図参照

020511_校内研用 P P.pptx - PowerPoint

ファイル ホーム 挿入 デザイン 画面切り替え **スライドショー** 校閲 表示 ヘルプ JUST PDF 4 実行したい作業を入力して

最初から 現在のスライドから オンラインプレゼンテーション 目的別スライドショー

スライドショーの開始

スライドショーの設定 非表示スライドに設定

スライドショーの記録▼

- 現在のスライドから記録...(R)
- 先頭から記録...(B)
- クリア(C)

ナレーションの再生

タイミングを使用

メディアコントロールの表示

モニター: 自動

発表者ツールを使用する

モニター

令和2年5月1

《共通事項・授業を構成するときのポイント》

- ①「めあて」を入れるようにしましょう。（動画の内容によってはない場合もある）
- ②問題を解かせるとき、何かを調べさせたいときには、「この動画を一時停止してください」という指示があると良いです。
- ③「教科の専門家」としての願いも是非、子どもたちに伝えていきましょう！

3 パワーポイントを録音する。(続き)

(2)「先頭から記録」をクリックすると、下図のような画面が出てきます。



(3) お使いのパソコンにヘッドセットを装着し(USBタイプです), 頭につけます。

イメージ図 →



(4) 左上の「記録」ボタンを押すと、録音(記録)が始まります。終了したら、「停止」を押します。操作の際は、▶を押すと、スライドが次に進みます。※(2)の図を参照

(5) 録音をやり直したいときには、「停止」ボタンを押し、「現在のスライドの録音をクリア」を押すと、該当のスライドから録り直しをすることができます。※下図参照



4 パワーポイントを動画として保存する。

(1) 右上の「×」印で記録画面をとじ、「名前を付けて保存」します。保存する際に、形式を選択すると、動画として書き出されます(結構、時間がかかります)。これで、完成です! ※下図参照

